

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	消防車で交差点を左折時、左後方から来た自転車に気付くのが遅れ、車両停止したもの。
3. 体験した事例の中心的要素	左後方の歩道に街路樹及び標識が数本あり死角が多かったこと。また、自転車の速度が速く交差点への到達が早かったため自転車の存在に気付くのが遅くなった。
4. 体験した事例の原因・理由	左側歩道に街路樹及び標識があり、安全確認が十分にできなかった。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 19年 7月 7日 午前 10時頃
2. 発生した当時の天候	曇
3. 発生した活動現場	屋外：地水利調査中、通行した交差点
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	警防調査、 []
8.（7の活動中） どのような作業中に発生したか	その他：地水利調査
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	1年に数度程度の割合で体験している。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

当事者A	年齢[31]歳、勤続年数[10]年、現場経験年数[9]年、階級[消防士長]、同様の活動[1年に数度]、任務[機関員]
当事者B	年齢[52]歳、勤続年数[34]年、現場経験年数[30]年、階級[消防司令]、同様の活動[1年に数度]、任務[車長]
当事者C	年齢[41]歳、勤続年数[22]年、現場経験年数[21]年、階級[消防司令補]、同様の活動[1年に数度]、任務[隊員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	本事例日は、5人で消防ポンプ自動車を運用していた。

11. 事例発生の経過。



	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	(その他) 後部座席の隊員	目的水利を確認するため、交差点の左折指示。	
経過2	A 機関員	隊員の指示を受け、車両左折の意思表示を隊長以下4名に「左に曲がります」と声に出し示す。	
経過3	C 左後部座席隊員	左側前後方歩道及び横断歩道の安全確認を実施し、「左よし」と声に出す。	
経過4	B 隊長(助手席)	左側を目視で安全確認し、「左よし」と声に出す。	
経過5	A 機関員	C及びBの安全確認の声を聞き、左ドアミラーを見て、左側を目視後、車両を左折させようとする。	
経過6	B及びC 隊長及び隊員	左後方歩道から自転車が勢い良く、横断歩道を横断するのに気付き、「停止」と叫ぶ。	
経過7	A 機関員	車両を停止させる。	
経過8	B及びC 隊長及び隊員	再度、左側前後方歩道及び横断歩道の安全確認を実施し、「左よし」と声に出す。	
経過9	A 機関員	C及びBの安全確認の声を聞き、左ドアミラーを見て、左側を目視後、車両を左折させた。	
経過10			

【その事例発生時の状況について】

事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思いませんか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思いませんか？

危険情報を把握、予見できた。危険事象の対応方法を知っていた。集中力、注意力があった。他隊(員)との連携活動がうまくいった。他隊(員)から適切な注意を受けた。

心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c . 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d . 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

装備・資機材について

e . 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

活動環境について

f . 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g . 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h . 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

指揮・管理について

i . 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k . 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

その他

l . その他の理由があった。

はい：左後方歩道に街路樹及び標識があった。

横断歩道

歩道

